

令和 7 年 7 月 18 日
株式会社日本政策金融公庫
株式会社七十七銀行
独立行政法人中小企業整備機構東北本部
仙台市起業支援センター「アシスタ」

老舗時計店の歴史に新たな「時」を刻む
～各関係機関が「輪」を形成し、創業支援を実施～



このたび、日本政策金融公庫仙台支店国民生活第一事業（略称：日本公庫）、七十七銀行新伝馬町支店（略称：七十七銀行）、独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部（略称：中小機構）、仙台市起業支援センター「アシスタ」（略称：アシスタ）は、仙台時計修理工房「時の蔵」（代表：安斎庸介。所在地：仙台市青葉区中央 旧三原堂内）に創業支援を実施しました。

安斎氏は、仙台市出身。三原堂に入社後、一貫して時計修理に従事し、延べ約 10 万本の時計修理を手掛けてきました。安斎氏は、時計修理の魅力を「止まっていた時計が動き出した際のお客様の笑顔がたまらない。」と語ります。今般、93 年の歴史に幕を下ろした三原堂と地域社会とのつながりを失う「寂しさ」、時計の修理に困るお客様を少しでも減らしたいという時計職人の「矜持」から、安斎氏は 94 年目の歴史の針を承継し、時計修理に特化した工房の創業を決意しました。

決意を固めた安斎氏は、さっそく事業計画書の策定にかかる相談をアシスタへ、資金計画にかかる相談を日本公庫と七十七銀行へ、有益な経営上の助言を中小機構に求めました。日本公庫と七十七銀行は、安斎氏の資金計画、事業計画書の見通し等を総合的に評価し協調融資を実施しました。中小機構からは地域支援が期待される「クラウドファンディング（略称：クラファン）」の提案を受け、支援を呼びかけたところ目標金額を達成する支援に成功しました。安斎氏の熱意が各関係機関を動かし、各関係機関が支援の「輪」を形成、晴れて 7 月 26 日に「時の蔵」はオープンします。

日本公庫、七十七銀行、中小機構及びアシスタは、地域における創業支援に資するため相互に協力しています。今後も、両機関は連携して地域や社会の課題解決に取り組む事業者の安心と挑戦を支え、事業者の未来を創る支援をしていきます。



【旧三原堂】



【七十七銀行（2 名）】【宮本氏】【安斎氏】【中小機構】【公庫】【アシスタ】



【宮本氏（パートナー）と安斎氏】

屋 号	時の蔵（とぎのくら）	代表者	安斎 庸介（あんざい ようすけ）
営業所	仙台市青葉区中央 2 丁目 5-2	業 種	時計修理

《ニュースリリースに関するお問い合わせ先》

日本政策金融公庫 仙台支店 国民生活第一事業

Tel : 022-222-5180 （担当：野村、村上）